

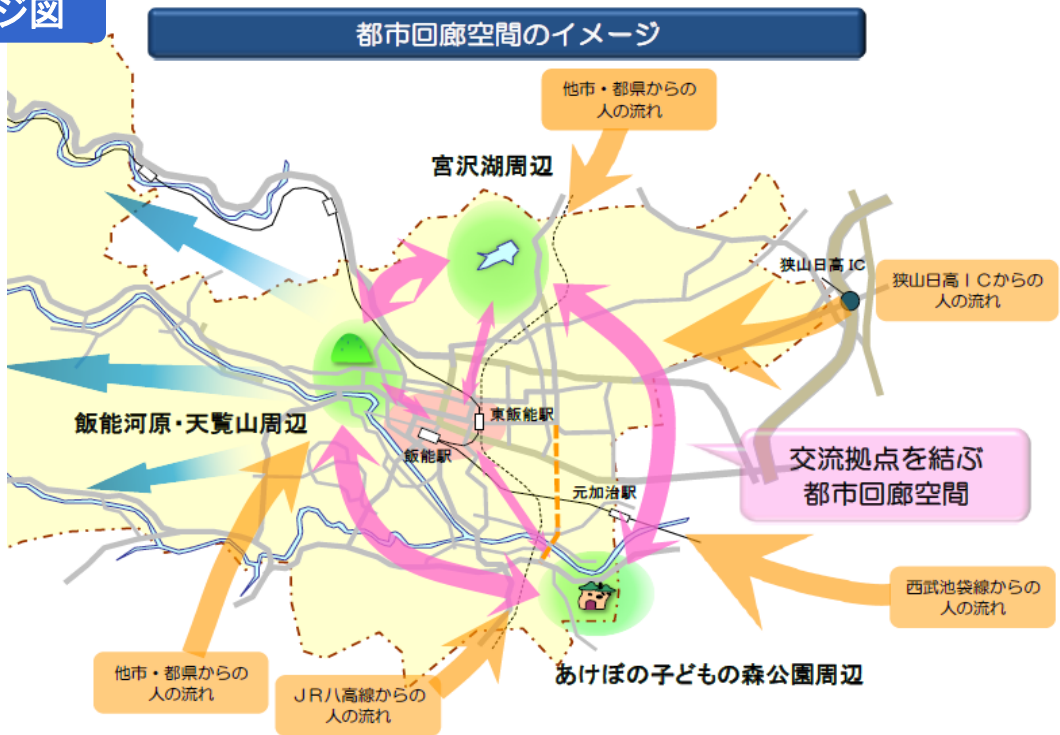
# 提案の概要

この資料は市の提案書の抜粋であり、この内容の全てが実施されるものではありません。

飯能河原は、本市の西側に広がる広大な森林を源流とし人間川と都心からの玄関口となる飯能駅周辺を中心市街地との接点（飯能駅から1km圏域）にありながらも、美しい森林と清流に囲まれた河川で、川遊び、釣り、バーベキュー、ハイキング等を楽しむことができる身近に自然と触れ合える観光拠点として、年間9万人の観光客が訪れています。

本提案では、第5次飯能市総合振興計画において目指す将来像「水と緑の交流拠点 森林文化都市 はんのう」の実現に向けて、「北欧の雰囲気とムーミンの世界を体験できる施設メツァ」、「あけぼの子ども森公園」、「飯能河原・天覧山」など市街地を囲み点在する自然との交流スポットをつなぎ都市回廊空間を新たに形成することとしています。まち・ひと・しごと創生総合戦略では、重点施策として「都市回廊空間の構築」を掲げ、飯能市観光ビジョンでは基本施策として、「都市回廊空間を核とした新たな魅力づくり」と飯能河原を中心とした「ナンバー・ワンの水辺空間の構築」を位置付けており、「川の国埼玉」を目指す「川の再生」と共に実現を目指します。

## 取組のイメージ図



## 計画等の位置付け

■第5次飯能市総合振興計画では、目指す将来像「水と緑の交流拠点 森林文化都市 はんのう」メツァ、あけぼの子ども森公園、飯能河原・天覧山など市街地を囲み点在する自然との交流スポットをつなぎ都市回廊空間を新たに形成することとしています。

■まち・ひと・しごと創生総合戦略では、重点施策として「都市回廊空間の構築」を掲げ、地方創生を図るほか、埼玉県「水辺空間のポテンシャルの活用—川の国さいたまの実現」事業とも連携を図ることとしています。

■飯能市観光ビジョンでは、基本施策として、「都市回廊空間を核とした新たな魅力づくり」と飯能河原を中心とした「ナンバー・ワンの水辺空間の構築」を位置付けています。

## 目標・成果指標

### ■ナンバー・ワンの水辺空間の構築

・吾妻峡から割岩橋付近までのエリアにおいて、水辺の有する多くの癒し機能を念頭に置いた水辺デザインのもとに県内でナンバーワンの水辺空間を構築します。

■飯能河原及び周辺の水辺空間の新たな整備により、このエリアへの観光客の増加を図るとともに、この環境活かしたエコツアーやイベントを開催します。

成果指標	現在(2015)	整備後
観光入込客数	9万人/年	18万人/年 (2025年)
周辺におけるエコツアーの実施数	11回/年	22回/年 (2020年)

## 位置図



## 川の状況

■市内の入間川の延長 約35km

### ■川の特徴

・飯能河原及び吾妻峡付近はバーベキューや川遊びの観光スポットとなっています。

・飯能河原は親水空間として、散策路やウッドデッキの広場などが整備されている。また吾妻峡付近では自然の地形を活かした散策道が整備されています。

### ■過去の事業

水辺再生100プラン

散策路、ステージ広場、階段護岸、入り口広場・橋、案内看板・各種サイン、仮橋などの整備

## まちの状況

### ■地域資源

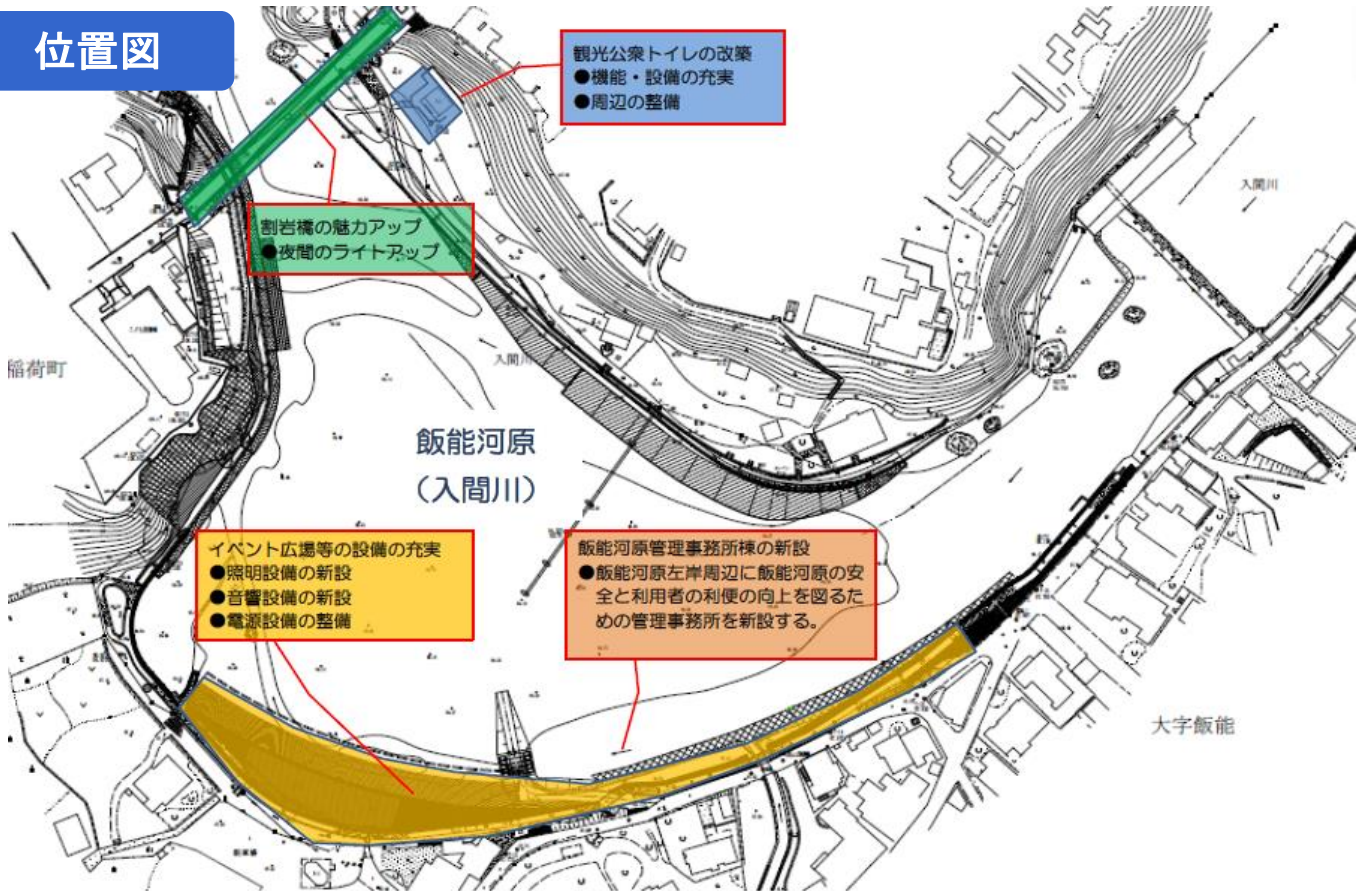
埼玉県南西部に位置する本市は、市域の大部分が県立奥武蔵自然公園に指定されている自然環境に恵まれた地域です。

飯能河原、天覧山、多峯主山など、飯能駅、中心市街地から容易にアクセスできる豊かな自然は、市民はもとより、首都圏から近い観光レクリエーションの場として多くの観光客で賑わっています。

### ■課題

・市街地を取り囲むように点在する宮沢湖、あけぼの子どもの森公園、飯能河原・天覧山などの観光スポットは、それぞれに集客力があり魅力があるものの、今までは面的な連携を図ることなく、それぞれ単独で魅力を磨いてきました。今後は面的な連携の下、都市回廊空間として魅力を磨き上げることで、新たな経済活動(仕事と雇用)を創出するとともに、交流人口の増加から移住・定住を促進し、人口減少傾向に歯止めをかけていくことが課題となっています。

## 位置図



## 事業等の概要

### ハード

- 飯能河原周辺環境整備事業
  - ・ 飯能河原管理事務所棟の新設
  - ・ 観光公衆トイレの改築
  - ・ イベント広場等の設備の充実
  - ・ 割岩橋の魅力アップ
- 飯能河原周辺へのアクセス道・案内板等の整備
  - ・ 近隣道路から散策道へのアクセス道の整備
  - ・ 散策道の新設による観光案内看板等の新設及び改修

### ソフト

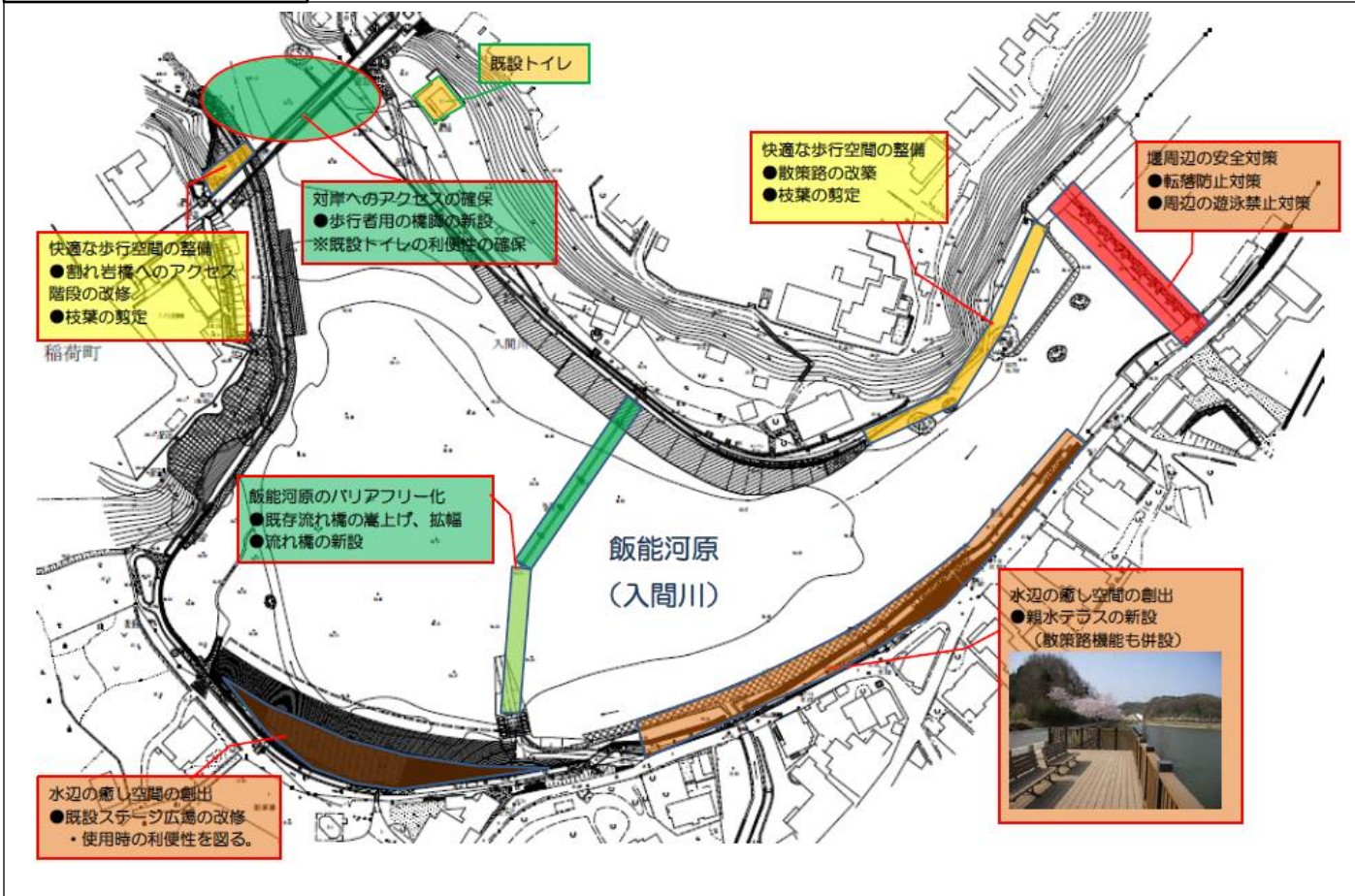
- 利用者の利便性の充実
  - ・ 周辺案内の充実
  - ・ ごみの有料回収の実施
  - ・ イベント広場の有効活用
- 情報発信
  - ・ 中心市街地と連携した飯能河原周辺ガイドの作成
  - ・ フェイスブック、ツイッターなどSNSの活用
  - ・ 広報紙やイベントでの啓発活動

## 工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
飯能河原周辺環境整備事業		●	●	●	●	80百万円
飯能河原周辺へのアクセス道・案内板等の整備			●	●	●	20百万円
利用者の利便性の充実		●	●	●	●	2百万円
情報発信			●	●	●	1百万円

## 位置図

### 飯能河原周辺



### 飯能河原～吾妻峡



# 飯能河原～矢嵐

この資料は市の提案書の抜粋であり、この内容の全てが実施されるものではありません。



**散策路整備区間②**

- ・豊かな自然を活かした散策路の整備
- ・河川横断用の飛び石橋の整備

## 実施してほしい整備概要

- 飯能河原親水施設整備(水辺に親しむエリアの創出)
  - 飯能河原のバリアフリー化及び快適で安全な空間の整備
    - ・既設の流れ橋の嵩上げ、拡幅
    - ・河川敷の雑木の伐採
    - ・流れ橋の新設
    - ・散策道の改築(老朽化のための撤去新設 ※拡幅)
    - ・堰周辺の安全対策(転落防止対策、周辺の遊泳禁止対策)
  - 水辺で安らぐ空間の整備
    - ・親水テラスの新設(散策路機能を併設)
  - 飯能河原の利便性の向上への整備
    - ・対岸への歩行者用橋脚の新設(既設観光公衆トイレの利便性の確保)、案内看板の設置
- 入間川沿い散策路整備(自然のままの水辺空間に親しむエリアの創出)
  - 散策路の整備(延長 約2km)
    - ※河川横断のための飛び石橋等の整備、橋脚等へのアクセス路の整備を含む
    - ※河川の水生生物や周囲の植物に配慮した工法として、整備後観察(学習)等に活用できるもの。
    - ・飯能河原上流(堰付近～吾妻峡)
    - ・飯能河原下流(割岩橋付近～矢久橋付近)
  - 河川周辺の景観・自然環境を体感できるスペース(環境学習)、休憩スペース等の整備
  - 河川敷の雑木の伐採
  - 案内看板の設置

## 工程表・想定事業費

	H28	H29	H30	H31	H32	想定事業費
計画策定	●●					—
飯能河原親水施設整備		●●●●●●●●				—
入間川沿い散策道整備		●●●●●●●●				—